令和6年度 やまがた社会貢献基金助成事業 活動報告書

| 団体名 | 里山ネットワークやまがた | | |
|--------|--|--------|------------|
| 事業名 | 加茂水産高校×山辺高等学校との低未利用魚加工品の開発 | | |
| 助成事業区分 | 協働助成事業(テーマ希望型) 【テーマ:やまがたから発進!未来へつな ぐ循環型社会づくり支援事業】 | | |
| 団体の | 山形市 | 事業費 | 1,016,192円 |
| 所在市町村 | 四形川 | うち助成金額 | 900,000 円 |
| 事業実施期間 | 令和6年8月1日~令和7年2月28日まで | | |

(事業目的)

庄内浜の海水温の上昇と磯焼けによる漁獲量の減少に対応し、130種類にも及ぶ多様な 魚種の中から市場価値の低い魚が破棄される問題を解決するため、以下の取組を目的 とする。

- ・低未利用魚種の有効活用・・破棄されがちな低未利用魚種を循環資源として活用 し、新たな価値を創出する。
- ・地域産品の開発とPR・・地域の高校生が開発に関わった水産物を用いた商品を通じて、庄内浜の水産資源の魅力を全国にPRし、認知度アップを図る。
- ・地域課題の解決と活性化・・漁師の高齢化、担い手不足、そして子供達の魚離れといった地域の課題に対処し、地域社会の活性化を促す。

(実施内容)

・実施形態:高校生コラボレーション

・実施概要:山辺高校(県内唯一の公立高校で調理科目提供高校)と加茂水産高校が合同で庄名浜で獲れる低未利用魚種を活用した商品開発プロジェクトを実施。 廃棄されていた水産資源の有効活用に成功し、資源循環型の取組を推進した。 開発した商品は、道の駅やまがた蔵王で高校生によって現地で調理、販売され地域外で庄内浜発の新食材として広くPRされました。この取組により地元産業の活性化や食品・食材ロス削減が期待される。

• 対象者:過去水産高校生徒30人、山辺高校生徒30人、一般消費者、旅行者

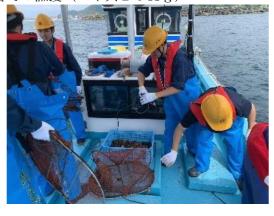
・開催日:2025年1月19日(道の駅での実証販売会)他試食製作、試食会等2024年8月~10月(6回)

・実施場所:加茂水産高校調理室、山辺高校調理室、道の駅やまがた蔵王

・講師:両高校教師、カモンマーレ調理人他

情報発信:WEBサイトやSNS

漁業実習での漁獲 (バイ貝20Kg)





事業の成果

今後の展望

全国的にも、サイズが小さく漁獲量が少ない等の理由で市場に出回らない魚が、水揚げされたにも関わらず、約3割が廃棄されている。これら低未利用魚の活用はフードロスの削減に寄与し、その美味しさが再評価されることで、家庭での利用が増え、子供達の魚離れを防ぐ効果も期待される。また内陸部に住む10代の若者たちにも、庄内浜での魚との触れ合い体験を通じて、最上川から日本海へと流れ込むゴミ問題や環境汚染を身近な問題として意識してもらうきっかけにも成りうる。さらには、庄内浜で獲れる美味しい水産資源を県内の高校生たちにも知ってもらい、日本遺産にも指定された北前船文化の観光振興と街並み保全に繋がることが期待できる。

漁獲量の減少に直面している庄内浜で獲れる魚を最大限に活用し、低未利用魚を「未来の魚」として食卓に登場させる可能性を含め、低未利用魚を活用した魚類加工品の開発に注力し、その価値を高めていく。世界が注目する日本の食文化や和食に未利用魚を活用できる可能性を拡大し、さらに発展を目指す。

正に海を学ぶ加茂水産高校と内陸部の山辺高校とが協働し、海洋の課題に取り組むことで、地域産業を活性化させるとともに、担い手不足の解消や、海洋資源の循環につなげていく。

2025年1月19日 道の駅やまがた蔵王での実証販売状況





団体概要

団体名 里山ネットワークやまがた 代表者 代表理事 佐藤五郎 URL http://www.sn-yamagata.org

令和6年度山形県NPO活動促進補助事業 収支精算書

| 事業の名称 | 加茂水産高校×山辺高等学校との低未利用魚加工品開発 | |
|-------|---------------------------|--|
| 団体名 | 里山ネットワークやまがた | |

1 収入の部 (単位:円)

| 区分 | 精算額 | 内容 |
|-----------|-------------|----------------------|
| 県補助金 | 900, 000 | 令和 6 年度山形県NP0活動促進補助金 |
| 当該事業による収入 | 116, 192 | 加工品実証販売 |
| その他収入 | | |
| 自己資金 | | |
| 合計 | 1, 016, 192 | |

2 支出の部 (単位:円)

| 区分 | 精算額 | 内容 |
|-----------|-------------|----------------------|
| 謝金 | 99, 000 | 調理指導講師等 |
| 旅費 | 24, 749 | 高速バス等 |
| 印刷製本費 | 132,000 | 会場内ポスター・POP、広報チラシ印刷等 |
| 消耗品•材料購入費 | 117, 150 | 試作・販売会等の食材費等 |
| 保険料 | 2,000 | 障害保険 |
| 人件費 | 163, 663 | スタッフ賃金3名 |
| 使用料 | 299, 760 | バスチャーター、会場使用料等 |
| 委託費 | 176, 000 | 販売会運営費、計画準備・渉外費等 |
| (委託費) | | |
| (備品購入費) | | |
| (修繕費) | | |
| その他 | 1,870 | BK振込手数料 |
| | | |
| 合計 | 1, 016, 192 | |